

令和7年度 岐阜県子育て支援事業従事者等研修 開催予定

- ◆時 間：2 時間（各講座で開始時間が異なりますのでご注意ください）
- ◆対 象：岐阜県内で子育て支援事業に従事する方
以下のいずれの内容でもご参加いただけますが、テーマによっては特定の施設（地域子育て支援拠点、保育園・こども園、児童館、放課後児童クラブ等）に携わる方を想定した内容となりますので予めご了承ください。
- ◆費 用：無料
- ◆申込方法：各回の詳細と合わせてご案内いたします
- ◆お問合せ：NPO法人くすくす 電話 080-4546-9393、0584-82-5113
(火～金 10 時～13 時)

	内容	講師	場所	日時
①	こども家庭センターとの連携 ～地域で子ども・子育てを包括的に支えるために 市町村で設置が進む「こども家庭センター」について、その設置の背景と、目指す包括的支援の在り方を学ぶ。また、妊娠期から学齢期までの様々な支援を担う子育て支援従事者らが、どのように連携していくことができるかを考える。	渡辺 顕一郎 氏 日本福祉大学 教育・心理学部 教授	オンライン	8/22 (金) 10:00～ 12:00
②	子どもの発達と支援 ～「困っているのは子ども自身」という視点から 乳幼児の発達や、「困り感」を抱える子どもたちの特徴について学ぶ。また、子どもたちの成長の先を見通して、支援者らがその子の「今」にどのように接することが大切かを学ぶ。	中野 たみ子 氏 西濃圏域発達障がい支援センター 発達障がい地域支援マネジャー	オンライン	9/10 (水) 10:00～ 12:00
③	「岐阜県こども計画」がめざすもの ～これからの子育て支援のあり方と私たちができること 「こども基本法」の制定、「こども家庭庁」の発足、そして岐阜県が策定した「こども計画」について、支援者として知っておくべき子ども・子育てを取り巻く動向を知るとともに、これらの法律や計画の中で、子ども・子育て家庭に対して大切にすべき視点について学ぶ。	徳広 圭子 氏 岐阜聖徳学園大学短期大学部 教授	岐阜県庁 3 階 会議室	9/19 (金) 13:30～ 15:30
④	子どもの心の理解とその対応 ～子どもの行動・言葉からその背景を探る 支援を求めてくる子、支援が必要に思えるが支援を求めてはこない子など、特に学齢期の子どもたちがどのような悩みや困り感を抱えているのかを知り、接し方やかわり方のポイントを学ぶ。	小森 芳順 氏 岐阜女子大学 非常勤講師、 元スクールカウンセラー	岐阜県庁 20 階 会議室	10/10 (金) 10:00～ 12:00
⑤	今、求められる「父親支援」 ～支援＝母親支援になっていませんか？ 育休を取得し、家事も育児も主体的に担おうとする父親が増えつつある一方で、子育て支援が無意識に「ママ目線」で考えられていたり、父親が気軽に相談できる場が少なかったりする現状がある。パパの産後うつも懸念される中、父親支援の必要性を再確認し、支援者として何ができるかを考える。	坂本 純子 氏 NPO法人新座 子育てネットワ ーク 代表理事	オンライン	10/21 (火) 13:30～ 15:30

	内容	講師	場所	日時
⑥	事実が伝わる記録の取り方と、個人情報の扱い方 誰が読んでも「事実」が伝わる記録の取り方、情報開示に対応できる文章の書き方や、記録として望ましくない表現などを、演習を交えて学ぶ。また、支援者としての「秘密を守る義務」（守秘義務）や、個人情報管理についても再確認する。	中條 美奈子 氏 認定 NPO 法人 マミーズ・ネット 理事長、 元教員	岐阜県庁 3 階 会議室	11/28 (金) 10:00～ 12:00
⑦	働く親を支える制度 ～育休、産後ババ育休、扶養の壁…今の子育て世代を支えるしくみを知ろう！ 母親だけでなく父親も育休取得が推進される今、支援者として知っておくべき、子育て世代の仕事と育児の両立を支える環境や制度を学ぶ。	木村 麻理 氏 株式会社ママプロ 代表取締役、 社会保険労務士	オンライン	12/8 (月) 13:30～ 15:30
⑧	遊びを通して子どもが育つ場所 ～児童館やこどもの居場所等の役割を考える 児童館のガイドラインが改正され、子どもの権利を保障する記載が充実するとともに、「子どもの声を聴くこと」の必要性も記されている。遊びを通して育つ場所としての児童館の役割を再確認するとともに、「子どもの声を聴く」というのはどういうことなのか、その意義を学ぶ。	原 京子 氏 こどもフォーラム 代表、 元石巻市子どもセンター「らいっ」施設長	岐阜県庁 20 階 会議室	12/17 (水) 10:00～ 12:00
⑨	困難な状況にある子どもへの対応 貧困、発達障がいや精神疾患、ヤングケアラー等の複雑な家庭環境といった困難な状況にある子どもたちの現状を知るとともに、支援者として、子どもたちが自立した生活を送れるようになるために何ができるのかを考える。	久保 樹里 氏 日本福祉大学 社会福祉学部 准教授	OKB ふれあい会館 301 会議室	1/13 (火) 10:00～ 12:00
⑩	日程・テーマは、現在調整中です <u>決まり次第ご案内します</u>	大日向 雅美 氏 恵泉女学園大学 学長	調整中	調整中